

女子大学 連携 ネットワーク

第11回ミーティング

女子大学の可能性と課題

—今こそ女子大学の存在意義を考える パート2—

第11回ミーティングは、第10回に続いて、
女子大学の可能性と課題—今こそ女子大学の存在意義を考える パート2—と題して、
シンポジウム形式(オンライン)で開催いたします。
基調講演、話題提供ののち、ディスカッションを行い、女子大学の魅力と課題について考えます。

<基調講演>

- 岐路に立つ女子大学—大学案内と当事者の語りからみるリアリティー
同志社女子大学現代社会学部准教授 新谷龍太郎
- 武庫川女子大学教育総合研究所所長 志水宏吉

<話題提供>

- Z世代女子学生の意識:女子大生と共学生
実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所所長/生活科学部教授 高橋桂子
- 女子大学の存続意義を問う—聖心女子大学グローバル共生研究所の取り組みから—
聖心女子大学グローバル研究所兼任所員/現代教養学部教育学科教授 杉原真晃

<コメンテーター>

- 神戸松蔭大学文学部准教授 稲見直子

参加費
無料

2026年

3月2日(月) 18:00~19:30

Zoom
にて開催



▶ 女子大学連携ネットワークの趣旨

これからの女子大学が取り組む課題などについて情報交換を行い、連携協力体制を構築していきます。日本の女子大学が果たす役割を共に考え、語り、発信し、学術的成果を提示するとともに、社会貢献の足がかりとします。

女子大学に勤務する方なら
職位を問わず参加できます

申込先 ▶ <https://forms.office.com/r/GTLfvdWTCb>

事務局 和洋女子大学 ジェンダー・ダイバーシティ研究所

e-mail igwwwu@wayo.ac.jp

申込
締切

2月26日(木)

幹事校

大妻女子大学(副学長/人間生活文化研究所長 田中直子)、京都光華女子大学(副学長/健康科学部健康栄養学科教授 森本恵子)、
京都女子大学(副学長/地域連携研究センター長 中山玲子)、実践女子大学(下田歌子記念女性総合研究所所長/生活科学部教授 高橋桂子)、
同志社女子大学(女性アクティベーションセンター長 光木幸子)、宮城学院女子大学(生活科学部教授 藤田嘉代子)、
和洋女子大学(ジェンダー・ダイバーシティ研究所特別研究員 田口久美子)